

利用規約

本利用規約は、登録援助者が、一般社団法人生活互助支援の会(以下「管理団体」という)からシステム使用許諾を受けた法人(以下甲という)が提供する「ボランティアマッチングサービスえんじよの」(以下「本サービス」という)をご利用頂く際の取扱いにつき定めるものです。本利用規約に同意した上で本サービスをご利用ください。

本利用規約の中で使用される以下の各用語は、次の通りとします。

「本規約」とは、この利用規約を指しますが、甲が本サービス運営にあたり別途規定する「サービスご利用上の注意点」「よくある質問」など、ボランティアマッチングサービスえんじよのホームページURL <https://sc.enjorno24.com>(以下「本サイト」という)上に掲示する各種ルール、各種取り決めも本規約の一部を構成するものとします。「登録援助者」(以下会員という)とは、本規約を承認し、本サービスを利用するために甲所定の入会登録を行い、甲がその入会登録を承認した個人であって、利用者から依頼があった援助を受託することができる者をいいます。「登録利用者」とは、別に規定する「ボランティアマッチングサービスえんじよの申込書兼個人情報取り扱いに関する同意書」を承認し、本サービスを利用するために甲所定の登録手続きを行い、甲がその登録を承認した個人であって、援助を依頼することができる者をいいます。

第1条(利用規約について)

1 甲が運営する本サービスについて、会員は本利用規約に必ず同意頂きご利用ください。本規約の各条項が適用されることを承諾いただけない場合には、本サービスをご利用になれません。

2 甲または管理団体は、会員の承諾を得ることなく、本規約の内容を改定することができるものとし、会員はこれを承諾するものとします。

3 会員は、前項の内容を十分に理解し、定期的に本規約の最新の内容を確認する義務を負うものとし、甲または管理団体に対して、規約の変更・追加に関する不知を申し立てることを禁止します。また、甲及び管理団体は、規約の変更・追加により会員が被った一切の損害、損失または費用(以下、総称して「損害等」という。)につき一切の責任を負わないものとします。

4 前2項に定める本規約の改定の効力は、甲または管理団体が本サイトに掲示した時点から生じるものとします。

5 本利用規約の他、本サービスからリンクされた他のサイトについては、そのサイトの利用規約に同意した上でご利用ください。

第2条(会員総則について)

1 本サービスを利用するためには、会員として登録をしていただく必要があります。会員登録に際しては、本サイトの登録フォームにて、指定する個人情報等をご提供いただく必要があります。

2 会員は、会員登録時、虚偽の登録を行うことを禁止します。会員は、真実かつ正確な情報を登録しなくてはなりません。

3 会員は、書面にて甲に申しでることにより、いつでも登録情報を削除して退会することができます。

4 甲または管理団体は、会員が下記のいずれかに該当したと判断した場合、あらかじめ会員に通知することなく、利用を停止することができます。その場合、甲または管理団体は当該会員にその理由を説明する義務を負わないものとします。

(1) 法令又は本規約に違反した場合

(2) 不正行為があった場合

(3) 会員が登録した情報を甲または管理団体が虚偽の情報であると判断した場合

(4) 他の会員や利用者、及び第三者とのトラブルの発生率が、故意・過失を問わず総合的に高いと甲または管理団体が判断した場合

(5) 本サイトの継続的な提供が合理的な理由により困難であると甲または管理団体が判断した場合

(6) 暴力団・暴力団関係企業・総会屋、これらに準ずるもの若しくはその構成員と認められる場合、または公の秩序又は善良な風俗を乱す恐れがあると甲または管理団体が判断した場合

(7) その他甲または管理団体が会員に相応しくないと判断した場合

6 甲または管理団体は、前回のアクセスから1年間以上アクセスされずに経過しているアカウントを、あらかじめ会員に通知することなく削除することができます。

7 会員が会員登録したことにより生じた損害等、及び会員が前各項の規定に違反したために被った損害等に関し、直接的か間接的かを問わず、甲または管理団体は一切責任を負いません。

第3条(支援内容について)

1 本サービスにより会員と登録利用者がマッチングした場合、当該マッチングした会員(以下「マッチング会員」という)は、当該マッチングした利用者(以下「マッチング利用者」という)の依頼に基づき、マッチング利用者から依頼があった援助を行うものとします。2前項のマッチング会員が店舗において前項のマッチング利用者から依頼があった商品の買い物の代行をした場合、前項のマッチング会員が店舗から商品の引き渡しを受けた時点で、前項のマッチング利用者と当該店舗との間で売買契約が成立するものとします。マッチング利用者とマッチング会員とは信用に基づく援助関係であり、両者の間に業務委託契約は発生せず、マッチング会員はマッチング利用者の使者にすぎません。

3 甲または管理団体はマッチング利用者とマッチング会員とに対しマッチングの機会を提供するのみであり、両者の間の援助に起因するトラブル、若しくはそれにより両者に生じた損害については、双方の間で解決するものとし、甲または管理団体は一切の責任を負いません。またこの事について両者は甲または管理団体に対して異議申し立てを行わないことに同意します。ただし、甲は、本サービスの円滑な運営の為に必要と甲が判断した場合には、マッチング利用者とマッチング会員との間のトラブル等に介入することができます。

4 本サービスは、前項のマッチング会員から送信された終了報告の内容を、あらかじめ前項のマッチング利用者が会員登録時に指定している連絡先に転送することに同意します。その場合、転送される情報にはマッチング会員の氏名が含まれます。また個人情報を除いた終了報告の内容を、本サイトに掲載することに同意します。

第4条(報告の義務について) 会員は、本サービスを利用した際に、他の会員や利用者、及び第三者とのトラブルが発生した際は、直ちに電話や電子メールまたはFAXにて直接甲に報告する義務があります。

第5条(個人情報について)

1. 会員は、本サービスを通じて知り得た利用者の個人情報を厳重に管理し、第三者に開示又は漏洩してはならないものとします。

2. 会員は、本サービスを通じて知り得た利用者の個人情報を、当該利用者から明示的に依頼された業務を履行する以外の目的で利用してはならないものとします。但し、当該利用者による事前の同意がある場合は除きます。

3. 会員は、甲または管理団体が提供する情報の範囲を超えて、本サービスを通じて利用者の個人情報を取得しようとする場合、事前かつ個別に利用目的を明示しなければならないものとします。

4. 会員は、甲が求めたときは、直ちに利用者の個人情報の取得状況、管理状況等について甲に報告するものとします。

5. 会員は、本条に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあると知ったときは、直ちにその旨を甲に報告するとともに、それに対する甲の指示に従うものとします。

6. 会員は、自らが管理する利用者の個人情報が他に漏洩したことが発覚した場合には、直ちにその内容を甲に通知するものとし、かかる事態に起因し他の会員及び第三者から異議、苦情の申立あるいは実費又は対価の請求、損害賠償請求等があった場合には、甲に直ちに通知するとともに、弁護士費用等を含めて当該会員の費用と責任においてこれを処理するものとします。

7.本条は会員資格が失効した後も適用されます。

第6条(禁止行為) 本サービスの利用に際し、甲及び管理団体は、会員に対し、次に掲げる行為を禁止します。違反した場合、利用停止等、甲または管理団体が必要と判断した措置を取ることができます。

(1) 甲または管理団体の知的財産権を侵害する行為

- (2) 甲または管理団体の名誉・信用を毀損または不当に差別もしくは誹謗中傷する行為 (3) 甲または管理団体の財産を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- (4) 甲または管理団体に経済的損害を与える行為
- (5) 甲または管理団体に対する脅迫的な行為
- (6) 会員が、以下の情報をSNSを含むメディア一般に投稿すること
- ① 第三者の権利および財産に対して損害を与えるリスクのある情報
 - ② 第三者に対して有害な情報、第三者を身体的・心理的に傷つける情報
 - ③ 犯罪や不法行為、危険行為に属する情報およびそれらを教唆、幫助する情報
 - ④ 不法、有害、脅迫、虐待、人種差別、中傷、名誉棄損、侮辱、ハラスメント、扇動、不快を与えることを意図し、もしくはそのような結果を生じさせるおそれのある内容をもつ情報
 - ⑤ 事実に反する、または存在しないとわかっている情報
 - ⑥ 会員自身がコントロール可能な権利をもたない情報
 - ⑦ 第三者の著作権を含む知的財産権やその他の財産権を侵害する情報、公共の利益または個人の権利を侵害する情報
 - ⑧ わいせつ、児童ポルノまたは児童虐待にあたる画像、文書等の情報
 - ⑨ その他甲または管理団体が不適切と判断する情報
- (7) コンピュータウイルス、有害なプログラムを使用またはそれを誘発する行為
- (8) 本サービス用インフラ設備に対して過度な負担となるストレスをかける行為
- (9) 本サービスのサーバーやシステム、セキュリティへの攻撃
- (10) 甲または管理団体提供のインターフェース以外の方法で本サービスにアクセスを試みる行為
- (11) 上記の他、甲または管理団体が不適切と判断する行為

第7条(本サービス内コンテンツの権利)

- 1 会員は、本サービスのコンテンツを甲または管理団体の定める範囲内でのみ使用することができるものとします。
- 2 本サービスで提供されるすべてのコンテンツに関する権利は管理団体が有しており、会員に対し、管理団体が有する特許権、商標権、著作権、その他知的財産権の実施または使用許諾をするものではありません。
- 3 会員は、甲または管理団体の定める使用範囲を超えていかなる方法によっても本サービスのコンテンツの複製、送信、貸与、翻訳、翻案、無断で転載、二次使用、営利目的の使用、改変、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行うことを禁止します。
- 4 前項にかかわらず、退会等により会員が会員資格を喪失した場合は、提供されたコンテンツの使用権も消滅するものとします。

第8条(免責)

- 1 甲及び管理団体は、会員のPC利用環境について一切関与せず、また一切の責任を負いません。
- 2 甲及び管理団体は、本サービスの内容変更、中断、終了によって生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。
- 3 甲及び管理団体は、本サイトの各ページからリンクしているホームページに関して、合法性、道徳性、信頼性、正確性について一切の責任を負いません。
- 4 甲及び管理団体は、本サービスを利用したことにより直接的または間接的に会員に発生した損害について、一切賠償責任を負いません。
- 5 甲及び管理団体は、会員その他の第三者に発生した機会逸失、業務の中断その他いかなる損害(間接損害や逸失利益を含みます)に対して、甲または管理団体が係る損害の可能性を事前に通知されていたとしても、一切の責任を負いません。
- 6 第1項ないし前項の規定は、甲または管理団体に故意または重過失が存する場合または契約書が消費者契約法上の消費者に該当する場合には適用しません。
- 7 会員同士又は会員と登録利用者間の個別の連絡については、双方が責任をもって行うものとし、甲及び管理団体は一切責任を負わないものとします。会員同士又は会員と登録利用者間でトラブルになった場合でも、双方の責任で解決するものとし、甲及び管理団体には一切の請求をし

ないものとしします。

8 本サービスの利用に関し甲または管理団体が損害賠償責任を負う場合、会員が甲に本サービスの対価として、過去12か月間に支払った総額を限度額として賠償責任を負うものとしします。

9 会員は、本サービスの利用に関連し、他の会員又は登録利用者に損害を与えた場合または第三者との間に紛争を生じた場合、自己の費用と責任において、係る損害を賠償または係る紛争を解決するものとし、甲及び管理団体には一切の迷惑や損害を与えないものとしします。

10 会員の行為により、他の会員や登録利用者または第三者から甲または管理団体が損害賠償等の請求をされた場合には、会員の費用(弁護士費用)と責任で、これを解決するものとしします。甲または管理団体が、当該会員や当該登録利用者又は当該第三者に対して、損害賠償金を支払った場合には、会員は、甲または管理団体に対して当該損害賠償金を含む一切の費用(弁護士費用および逸失利益を含む)を支払うものとしします。

11 会員が本サービスの利用に関連して甲または管理団体に損害を与えた場合、会員の費用と責任において甲または管理団体に対して損害を賠償(訴訟費用および弁護士費用を含む)するものとしします。

第9条(反社会的勢力の排除)

1 会員は、暴力団、暴力団員及び暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業に属する者、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等、テロリスト等、日本政府又は外国政府が経済制裁の対象として指定する者(以下、上記の9者を総称して「暴力団員等」といいます。)、暴力団員等の共生者、その他これらに準ずる者(以下、上記のすべてを総称して「反社会的勢力」といいます。)のいずれにも該当しないこと、かつ将来にわたっても該当しないこと、及び自ら又は第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為、風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて甲または管理団体の信用を毀損し、又は甲または管理団体の業務を妨害する行為、その他これらに準ずる行為(以下総称して「不当な要求行為等」といいます。)を行わないことを確約するものとしします。

2 甲または管理団体は、会員が前項の規定に違反している疑いがあると甲または管理団体が認めた場合あるいは該当すると判断した場合は、事前に通知することなく、会員登録を拒否し、会員登録を取消し、本サービスへのアクセスの拒否・利用停止を行い、会員に関連するコンテンツの情報の削除を行い、その他必要な措置をとることができるものとしします。

3 前項の規定の適用により、会員に損害等が生じた場合でも、会員は当該損害等について甲または管理団体及び他の会員その他の第三者に請求をしないものとしします。

4 第1項に定める「暴力団員等の共生者」とは、以下のいずれかに該当する者をいいます。

- (1)暴力団員等が、経営を支配していると認められる関係を有する者
- (2)暴力団員等が、経営に実質的に関与していると認められる関係を有する者
- (3)自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有する者
- (4)暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど関与していると認められる関係を有する者
- (5)暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有する者
- (6)その他暴力団員等の資金獲得活動に乗じ、又は暴力団員等の威力、情報力、資金力等を利用して自ら利益拡大を図る者

第10条(広告の掲載について)

会員は、本サイト上にあらゆる広告が含まれる場合があること、甲または管理団体またはその提携先があらゆる広告を掲載又は会員に対し電子メールにて送信する場合があることを理解し、これを承諾したものとみなします。本サイト上の広告の形態や範囲は、甲または管理団体によって随時変更されます。

第11条(権利譲渡の禁止)

1 会員は、あらかじめ甲または管理団体の書面による承諾がない限り、本規約上の地位および本規約に基づく権利または義務の全部または一部を第三者に譲渡してはならないものとしします。

2 甲または管理団体は、本サービスの全部または一部を甲または管理団体の裁量により第三者

に譲渡することができ、その場合、譲渡された権利の範囲内で会員のアカウントを含む、本サービスに係る会員の一切の権利が譲渡先に移転するものとします。

第12条(分離可能性)

本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの条項および一部が無効または執行不能と判断された条項の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第13条(本サービスの変更または終了)

1 甲または管理団体は、甲または管理団体の都合により、本サービスの内容を変更し、または提供を終了することができるものとします。ただし、甲または管理団体が本サービスを終了する場合には、甲または管理団体指定の方法により、甲または管理団体は会員に事前に通知するものとします。

2 甲または管理団体は、前項に基づき本サービスの内容を変更したこと、または提供を終了したことにより会員に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第14条(準拠法) 本規約の有効性、解釈および履行については、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとします。

第15条(管轄裁判所) 会員と甲または管理団体との間で訴訟が生じた場合、佐久地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

以上 2024年3月1日 作成